



紙風船



◆夏休み 暑さに負けず自分にチャレンジ 【33日間の夏休みに突入】

待ちに待った33日間の暑くて熱い夏休みが始まります。今年はどうな夏休みになるのでしょうか。いやいや、「こんな夏休みにするぞ」という前向きなチャレンジ精神を持って過ごして欲しいものです。夏休みは『自由な時間』がいっぱいあります。日頃できないことや好きなことに思い切り挑戦できる貴重な休みでもあります。おうちの方々と相談し、力を借りながら有意義に過ごしてくれるようにと願っています。

ただし一つだけお願いがあります。それは【安全第一】ということです。約束やきまりを守って決して命を落としたり、けがや病気をしまったりせぬように過ごして欲しいのです。特に【水の事故】・【交通安全】には十分に気をつけてください。それでは8月25日(月)に真っ黒に日焼けして、一段とたくましく成長したひのきっ子たちと会えるのを楽しみにしています。それでは皆さん、よい夏休みを!!

◆豊かな体験 PART6 ひのきっ子は7月も大忙し・・・!!



○館長さんにお礼を言おう
すばらしい作品をありがとうございました。



【1・3年 道徳研究授業】
じっくり考え、しっかり伝える
力が着きつつあります。



【おはしの唄い方練習】
やさしいアドバイスで、
みんなどんどん上達。



【1・5年 保育園・白岩小との交流】
○「おもてなし精神」がひのきっ子の大きな持ち味です。
【相手の喜びが自分の喜び!!】すばらしいことです。



【3年 交通安全教室】
「命を守るため」の
大切なことを学んだよ。



【「風立ちぬ」「かぐや姫の物語」
原画展見学】



◆マイ・ブラザー＆シスター Vol.3

夏休み前の第3回を飾るのは門脇七海君(5年)と海斗君(3年)のブラザーズです。それではさっそく参りましょう。

Q1: 今がんばっていることと、二人の将来の夢を教えてください。
野球練習と、漢字練習をがんばっています。 将来は恐竜博士になりたいと思っています(七)
漢字と計算練習です。 将来は虫博士になりたいなあ(海)

Q2: お互いの好きなところはどんなところかな? 二人の仲はどうですか?
組み立てブロックで遊んでくれるところです。(海)
おもしろいことを言ったりやったりするところです。 海斗ったら、ミュージックステーションで
音楽に合わせて踊るんですよ 受けるう~(七) 仲よしだと思います(七・海)

Q3: おうちの人から二人がよく言われることはどんなことかな?
宿題やれよ、9時には寝れよー(七・海:父・母・祖父)

Q4: お互いにこれからお願いしたいことは?
ちょっとのことくらいで泣かないで欲しいな。(七) 宿題を教えてください(海)



【思いやり仲よし兄弟の
七海・海斗兄弟】

自然体で弟を思いやる兄の七海君、海斗君はそんな大好きな兄ちゃんに頼りっぱなしという感じがしました。優しさあふれる兄弟で協力して、将来は「ひのきない子ども博物館」をつくって欲しいな。これからも「思いやり仲よし兄弟」でいてください。

◆さようなら 祐君 …… 君の笑顔を忘れない!!

残念ですがしょうがないことがあります。松小の人気者の一人高橋祐君(4年)が転校することになりました。お盆明けに、宮城県に引っ越すそうです。新しい生活への期待をのぞかせながらも、みんなとのお別れがちょっぴりつらそうです。たくさんの楽しい思い出くれた祐君の、宮城県での頑張りをみんなで応援しましょう。そして、いつも心は一つ、お互いがんばることを約束し合ってお別れしましょう。



◎ 元気でね祐君 いつまでも友達だよ!!



第3回(7月)めきめき全校テスト結果 『夏休みの学習につなげよう』

| | ジャンプ賞 | ステップ賞 |
|----|-------|-------|
| 国語 | 26人 | 23人 |
| 算数 | 32人 | 17人 |

出題問題の難しさを、どの学年もできるだけ同じレベルとなるように調整しています。でも、学年によっては「取り組みの甘さ」が見られるようです。また、「うっかりミス」でジャンプ賞を逃した君、その悔しさを忘れず頑張り続けよう。まさにその「頑張り力」が、確かな実力をつけるために「必要な力」なのです。

※ 『夏休みの学習について』 お家の方と一緒にご確認ください。
長い休みに計画通りに家庭学習を進めることはとても大変なことです。先生はいません。また、友達からの刺激やアドバイスもありません。そんな中で頼りは自分だけかもしれません。「どこが分からないのか分からない」とか「どうもあの問題が分からない・不安だなあ」という皆さん。先生方はひのきっ子ひとりひとりの学習の状況(ここは分かっているけれど、ここはまだ不十分)を分析しています。自分なりの頑張りをしていても、どうしても先に進めないときはだまっけてはいけません。遠慮せずに学校へ相談してください。先生方の予定のつく限り、精一杯サポートします。予定していない日でも取りあえず電話を入れてください。お待ちしております!!